

2023年 新年の抱負

員の皆さんへの感謝でいっぱいです。

なんとしても宝の議席を守り、地方でも国政でも皆さんと力あわせ、よりよい政治へ、頑張ります。今年もよろしく願います。



ろしく願います。

衆議院議員



高橋千鶴子

昨年はロシアによるウクライナ侵略と、これを口実にした大軍拡路線が際立つなかで、「戦争か平和か」が、現実味を帯びてきました。

一方では災害が続いていること、物価高騰やそれをカバーできない社会保障など、創立100年を迎えた日本共産党の立党の精神が問われました。各地を歩き、また国会で声をあげながら、この100年を支えてくれた党員、支持者の皆さん、そして地方議

参議院議員



紙 智子

新年おめでとうございませ。昨年は岩渕友参院議員の当選に尽力いただきありがとうございます。

今年が地方選挙の年です。総選挙、昨年の参議院選挙と後退し悔しい思いをしました。しかし、共産党が伸

びてこそ政治が動くことは、安本法制を許さないたたかいを通じて実感しました。今年を希望の年にするために頑張ります。

岸田文雄政権は国民に43兆円もの増税を押しつけ、アメリカのための戦争する国づくりと、福島原発汚染水の海洋放出に突き進んでいます。

党創立100年の姿に確信を持って、苦難軽減、政治転換の道を切り開きましょう。



参議院議員

岩渕 友

昨年はみなさんのご支援で2期目の国会に送っていただきました。

今年が地方選挙の年です。日本共産党の躍進で地方政治も国政も一緒に変えていきましょう。

コロナ対策でも物価

高騰対策でも無為無策の岸田政権は、これまでの政権もできなかった原発推進や平和とくらしを壊す大軍拡・大増税を進めています。しかもその財源に復興所得税をあてるなど許せません。消費税減税とインボイスの中止でくらしと商売を守れ、原発ゼロと地域と共生する再生可能エネルギーへの転換、憲法9条を活かした平和外交を。実現のために全力を尽くします。



日本共産党市議団の4人 左から加藤鉦一、坂本昌栄、菅井巖、長谷川剛(市役所議場にて)

二〇二三年 元旦
日本共産党鶴岡市議団

2022年を振り返って



▽2月、ロシアのウクライナ侵略。▽同月県議会二元議長政務活動費不正を刑事告発。6月有罪判決。▽6月議会予算特別委員会での質問。▽自民党と統一協会の癒着露呈。党県議団が自民党県議の関与を暴く。▽8月豪雨で県史上最大の風水害被害。災害対策は緊急重大課題。▽75歳以上医療費2倍。県で約2・7万人。年金も削減。物価急上昇。県では生活と営業支援策種々実現。コロナ感染

第7、8波で医療機関・介護施設等の危機深まる。政府の無策に怒り。▽サッカーWカップ日本代表奮闘、4年間の選手の精進を想って胸を熱くする。▽12月議会、改憲の議論促進を求める意見書に反対討論。自民と県政クラブの賛成で可決。▽参議院選挙後3ヶ月で岸田内閣支持率急落。世界と日本の平和を脅かし、暮らしを破壊する敵基地攻撃・先制攻撃・軍事費倍増への反撃開始。県議会議員選挙の必勝を誓い、新しい政治への希望を持って2023年を迎えます。(県議 関 徹)

